

～精神疾患は三大疾患の一つ～
こころの健康推進をわが国の基本政策に



こころの健康政策構想実現会議

2011年 3月29日 第 8号



100万人署名推進ニュース

- 発行人：こころの健康政策構想実現会議
- 連絡先：〒337-0026 埼玉県さいたま市
見沼区染谷 1177-4 やどかり情報館
100万人署名推進委員会
TEL. 048-680-1891 FAX. 048-680-1894
E-mail cocoro-syomei@mbf.nifty.com
URL <http://www.cocoroseisaku.org/>

3月11日 東日本大震災に被災された皆様、

緊急支援と復興に携わっておられる皆様へ

巨大な地震と津波に被災された東北地方、北関東の皆様には心からのお見舞いを申し上げます。また、震災により生じた福島原発事故のために、避難を始めとするさらなる苦労を余儀なくされておられる皆さまのご心痛をお察し申し上げます。

避難生活を強いられている皆様は、今なお続く余震や津波の恐怖、ご親族や親しい人々との連絡の困難や安否の心配にさらされながら、水や食べ物や暖房の欠乏や不足、衣類や入浴の欠如や制限、医薬品の欠乏、不便な避難所環境に耐え、1日1日を過ごしておられることと思います。ご親族の行方が分からない方々や不幸にしてご親族を亡くされた方々、あるいは家を破壊され失った方々のご心痛は計り知れません。

このような苦難の中で懸命に生き抜いておられる皆様の姿は、日々一刻も早く支援の輪を広げなければという私達の気持ちを強めております。当会議としましてもできる限りの支援の輪を広げて行きたいと決意しております。

皆様が直面しておられる問題は、水や食べもの、衣類や暖房や入浴や住まい、健康の保持や医療、当座から復興までの仕事や生活の資金など、まるごとの生活の課題です。国や自治体や様々な団体の支援チームやボランティアが皆様の元に出向いています。このまるごとの生活支援が、皆様の復興と自立のご努力に対する車の両輪のように、当座だけではなく安定して持続される体制が切実に求められていると思います。

そして、非常に困難な状況にありながら、被災者の皆様への緊急支援に従事され、復興に死力を尽くしておられる医療、行政、民間などの関係者の皆様の活動には心を動かされるものがあります。私どもも様々な形で、引き続き皆様の仲間として活動していく決意を新たにしております。

こころの健康政策構想実現会議は、大震災復興支援の中で、被災者の皆様の保健・医療を含む生活のまるごとの支援体制ができるように力を尽したいと思っております。被災者及び被災地の皆様が、健康に注意され、復興をとげられるように心から祈念しております。

2011年 3月 26日

こころの健康政策構想実現会議

共同代表 伊勢田堯 岩成秀夫 大野裕 岡崎祐士 小島卓也 田尾有樹子
竹内政治 西田淳志 野中猛 福田正人 堀江紀一 増田一世